

教員業務内容報告書

報告者氏名	谷 太郎			所属		理科		職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績				記載事項例		
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)					
教育	50	物理、応用物理1、応用物理実験、現代物理学の授業を行い、関連する教材開発、教育方法の改善に取り組む。							担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生教 育方法改善 内容		
研究	20	科研費採択課題「楢岡ファイバーカラビ-ヤウ空間における非小平型特異点」の研究を推進する。							論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	5	サッカー部代表顧問としての責務を果たす。							クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	材料システム工学科2年担任としての責務を果たす。各種委員会(産学民連携テクノセンター運営委員会、知的財産委員会、安全衛生委員会)委員としての責務を果たす。							主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	5	所属学会: 日本物理学会							所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。